

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成23年3月31日

【四半期会計期間】 第7期第1四半期(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

【会社名】 株式会社T & Dホールディングス

【英訳名】 T&D Holdings, Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 宮戸 直輝

【本店の所在の場所】 東京都港区海岸一丁目2番3号

【電話番号】 03-3434-9151

【事務連絡者氏名】 経営管理部長 永井 穂高

【最寄りの連絡場所】 東京都港区海岸一丁目2番3号

【電話番号】 03-3434-9151

【事務連絡者氏名】 経営管理部長 永井 穂高

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

株式会社大阪証券取引所
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成22年8月12日に提出いたしました第7期第1四半期(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(2) 生命保険会社3社(単体)に関する事項

財政状態

T & Dフィナンシャル生命保険株式会社

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(2) 生命保険会社3社（単体）に関する事項

財政状態

T & Dフィナンシャル生命保険株式会社

（訂正前）

当第1四半期末の総資産は1兆4,264億円（前事業年度末比2.9%減）となりました。

主な資産構成は、有価証券1兆2,811億円（同4.0%減）、金銭の信託669億円（同44.3%増）であります。

負債の部合計は1兆3,911億円（同2.9%減）となりました。その大部分を占める保険契約準備金は1兆3,817億円（同2.7%減）となっております。

純資産の部合計は352億円（同5.6%減）となりました。純資産の部中、その他有価証券評価差額金は4億円（同13.0%減）となっております。

ソルベンシー・マージン比率は632.2%（前事業年度末は643.4%）となりました。また、実質純資産は947億円（前事業年度末は905億円）となりました。

（以下略）

（訂正後）

当第1四半期末の総資産は1兆4,264億円（前事業年度末比2.9%減）となりました。

主な資産構成は、有価証券1兆2,811億円（同4.0%減）、金銭の信託669億円（同44.3%増）であります。

負債の部合計は1兆3,911億円（同2.9%減）となりました。その大部分を占める保険契約準備金は1兆3,817億円（同2.7%減）となっております。

純資産の部合計は352億円（同5.6%減）となりました。純資産の部中、その他有価証券評価差額金は4億円（同13.0%減）となっております。

ソルベンシー・マージン比率は634.8%（前事業年度末は646.0%）となりました。また、実質純資産は947億円（前事業年度末は905億円）となりました。

（以下略）